



## 機会を捉えて・・・?!

修学旅行、運動会、ヨット体験、工場見学、遠足、紀北合宿、学習発表会や音楽会、とてもたくさんの行事のあった2学期です。それぞれの場面で子どもたちは自分を発揮して活躍できました。教室では見ることのできなかつた子どもの一面を感じることでできた行事にもなりました。

気が付くと12月になっていて、そろそろ年末・年始の準備をする時期です。クリスマスや大晦日、お正月等で子どもたちにとっては楽しみな時期でもあります。1年間の締めくくりや新しい年の計画を立てる時期でもあります。学校は4月が新学期になっていますが、年が改まって新しい年を迎えるというのは、節目の時期になります。節目というのは、新しいことを始めたり、自分のことを振り返ったりする良い機会になります。この機会を捉えて、新しい目標を立てる機会にしてもらえたらと考えます。ただし、計画を立てるためには「今の自分」を見つめることも必要です。自分が取り組んできたもの、優れているところや足りなかつたところを見直して着実な目標を立てられるようにしたいものです。

また、この時期は、地域の生活や伝統的な行事を感じることでできる時期です。それぞれの行事の持つ意味を知ることで、社会の一員として育っていけると思います。例えば、おせち料理、子どもにとってはあまり好きなものではないと思いますが、そこに入っている食材の意味について家族で話し合うことで、日本の伝統や食材に込めた願いを感じることができると思います。それによって、日本の文化というものに触れる一つの機会になると考えます。

また、12月は「師走」とも言います。最終月であわただしく走りまわるよりも、新しい年に良いスタートを切るための「助走」の時期としたいところです。

今後共本校の活動にご理解・ご協力をよろしくお願い致します。 校長 鈴木英樹



日	曜	学校・保健・育友会行事等	日	曜	学校・保健・育友会行事等
1	木	こども見守り強化の日	14	水	クラブ ALT
3	土	市バスケット中央大会	15	木	子ども見守り強化の日
4	日	PTA合唱祭	17	土	餅つき前日準備
5	月	あいさつ運動 歯科健診2・4・6年	18	日	餅つき大会
6	火	県学習到達度調査4・5・6年 カウンセラー	20	火	カウンセラー
7	水	花王見学3年 人権研修会	22	木	終業式
9	金	電車教室1・2年	1月行事 始業式6日		
13	火	バター作り1年 ALT			

5年生から

## 「みんなでいることの楽しさに気づいた『紀北合宿』」

先日の日曜参観、学習発表会では5年生は「キリマンジャロの合奏」と、「紀北青少年の家での合宿の思い出」について発表しました。

「キリマンジャロの合奏」はピアノ、木琴、ピアニカ、リコーダーとお互いの音を聴きながらテンポやリズムを合わせられるように練習に励み、本番では、重なり合うそれぞれの音色がとても素敵に響き合っていました。

また10月末、学年行事である紀北合宿において、子ども達が友達と一緒に活動する中で感じた『うれしかったこと、楽しかったこと、驚いたこと、大切だと感じたこと』などを詩や俳句に表しました。参観で発表した「紀北青少年の家での合宿の思い出」は、それを呼びかけ風にアレンジしたものです。子どもたちの思いがたくさん詰まっていました。

これからも子どもたちは、多くの友達とともに、色々なことを経験しながら、成長していくと思います。どうかそんな子どもたちを温かく見守っていただけたらと思います。

### 作文『紀北青少年の家での合宿』（抜粋）

#### 5の2代表

カレー作りが始まりました。

私はカレー係だったので、まず野菜を切りました。玉ねぎはS君が「おれタマネギ。」と、言っていました。A班のカレー係全員、タマネギのせいで泣きました。S先生も泣いていました。超痛かったです。

カレーが完成した時は、みんな「イエーイ！」と、言っていました。みんなで作り、食べたカレーはおいしかったです。

#### 5の1代表

カレーを食べた後、「キャンプファイヤーのことで話があるので集まってください。」と言われたので、集まりました。

僕は詩を読む役でした。阪中さん（自然の家でお世話を下さる方）から、「3つの詩のどれかから選んでください。」と言われ、その中の、『友情の詩』を選びました。この合宿に行く前に、この合宿は『団体行動』だと先生が言っていました。そこで、『友達と力を合わせてこの合宿を終えよう』と思いました。だからこの詩を選びました。



【家庭数配布】